

刈高SSHの科学実験室 特別編
愛知県立刈谷高等学校 スーパー・サイエンス部の研究活動

生分解性プラスチック分解菌が好む土壤を探る！

生分解性プラスチックとは、バイオポリエステルやバクテリアセルロースなどの、使用後に土に埋めれば微生物によって水と二酸化炭素にまで分解される、環境にやさしいプラスチックです。しかし、生分解性プラスチックを分解する微生物については、わかっていないことが多いです。私たちも、生分解性プラスチックの分解がより効率的に進む条件を分解菌と土壤との関係から探し、ゴミ問題の解決に貢献できることを願い、日々研究に取り組んでいます。



培養した生分解性プラスチック分解菌



エチニルエストラジオールがメダカの性決定に及ぼす影響から性決定のしくみを探る！

この研究は、2012年3月から愛知教育大学 岩松鷹司名誉教授の指導で開始しました。エチニルエストラジオールは経口避妊薬（ピル）にも利用される人工女性ホルモンで、環境中に放出されると生物の性決定に影響を及ぼすことが知られています。私たちは生まれたばかりのメダカの卵を一定時間様々な濃度のエストラジオールにさらし、オスのメダカの性転換率（卵巣ができるしまうオスの割合）を求め、性決定のしくみを探っています。




せいいけんのオカザエモンがやってきた！

岡崎市のゆるキャラ、オカザエモンが生理学研究所の小松英彦教授の研究室を訪問しました。



研究の説明を聞くオカザエモン



オカザエモンはしゃべらないので、質問には番号で回答…



せいいけん名物 人体模型のガチャに挑戦！ 足の筋肉モデルをゲット！



教授室で小松教授とツーショット！

©タカラトミーアーツ

AAAS:American Association for the Advancement of Science 年次総会の日本ブースでマッスルセンサーを展示!

2014年2月16日開催

アメリカ・シカゴで開催されたAAASの年会で、マッスルセンサーの実演をしました。ちょうどその日は年会のファミリーデーで、多くの親子づれが参加していました。マッスルセンサーを使うと筋肉の電気信号で豆電球に光が点くことに驚き、列をつくってならんでも楽しんでくれました。

(自然科学研究機構 研究力強化推進本部 小泉周専任教授)

岡崎市スーパーサイエンススクール推進事業：岡崎市立葵中学校

中学校2年 理科 からだのつくり 2013年12月4日開催

神経の電気信号を見てみよう！

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

伊根実験室 オープンキャンパス

2014年2月15日開催

伊根実験室は、昭和61年2月に海洋生物を用いた生理学研究の臨海実験施設として設置されました。

このたび、平成24年4月から、全国の国公立大学等の研究のための共同臨海実験施設として、新たに「自然科学研究機構伊根実験室」の共同利用が開始されました。一般の方にも知りていただくためにオープンキャンパスが開催されました。

伊根実験室の水槽で泳ぐヤリイカ

生理学研究所が行っていた
イカを使用した電気生理の実験セット

実験の詳細は、せいりけんニュースVol.26
に紹介されています。

マッスルセンサー実験教室
筋肉の電気信号でLED電球を点けたり
ロボットアームを制御してみたよ！

せいりけんニュース ■ Vol.38 2014.3

発行日 / 2014年3月10日

編集発行 / 自然科学研究機構 生理学研究所（せいりけん） 情報処理・発信センター 広報展開推進室

Tel.444-8585 岡崎市明大寺町字西郷中38番地 TEL.0564-55-7700 FAX.0564-52-7913

印 刷 / (有)イヅミ印刷所

■「せいりけんニュース」は、購読料と送料を無料でお送りしています。
ご希望の方は、ホームページからお申し込みください。

せいりけんホームページアドレス http://www.nips.ac.jp/
E-mail : pub-admin@nips.ac.jp

※掲載内容の一部または全部について、無断転載・複写を禁じます。

The cover features a large photograph of two young girls laughing joyfully in a park. In the top right corner, there is a yellow circular graphic containing a baby's face with swapped eye colors (white where the pupil would be). Below this, a cartoon illustration shows a baby with the same swapped eye colors, accompanied by the text "赤ちゃんは‘顔’と認識しない？". The title "せいけんニュース" is prominently displayed at the top left in large green letters. A red box in the top left corner contains the text "SEIREKEN News Vol.38 2014.3". Several other text boxes and small images provide additional information about the magazine's content.

岡高の科学実験工房

— 愛知県立岡崎高等学校 スーパー・サイエンス部の研究活動 —

特別編

【物理班のテーマ】水切り

皆さん、池や川で平らな石をなげて、水面をねしていく回数を競って遊んだことがありませんか？これを水切りと言いますが、どうしたらよりたくさんはねることができるのでしょうか。私たちはこの「水切り」の研究をしています。

実験の方法

左の写真のような装置を使って、レールで基石を滑らせ、下に置いた水槽の水で石を跳ねさせます。その様子を撮影して動きを分析しています。

下のグラフは、様々な条件（水に入る角度や速さ）で実験を行った結果をグラフにしたもので。何か気づきませんか？分かりづらいですが、跳ね上がる角度がどれもほぼ同じになっています。そこで私たちは、跳ねる角度は主に基石の形に依存するのではないかと考えました。

最下点からの水平距離 (mm)	最高までの高さ (mm)
-200	25
-150	20
-100	25
-50	10
0	5
50	25
100	30
150	25
200	30

私たちは、実際の水切りでは、石が横回転することで、沢山跳ねていると考えています。写真の装置では、基石に回転を与えることができませんが、別の装置を使って石に回転をかけると、驚くことに一回の水切りに関して言えば、跳ねにくくなったのです。不思議ですね。

今後、研究を進めて、石が跳ねる理由の解明や水切りのコースの予測ができるを目指します。

【化学班のテーマ】光触媒反応

光触媒反応とは、太陽などの光を受けて発生する活性酸素（反応性が高い酸素）を利用して、有機物を分解するという反応です。しかし、その反応は分解速度が遅いため、分解するのに時間がかかってしまいます。そのため大量の有機物の分解には向かず、水質浄化といった用途に使用するのは難しいと言えます。そこで私たちは、光触媒反応がどのような条件下でより強く反応を示すか調べています。

実験の方法

ある濃度のメチレンブラー（青色の色素）水溶液を20mL入れたシャーレに、光触媒（酸化チタンコーティングをしたスライドガラス）を入れて、太陽光を4時間当てた場合と、暗室に入れておいた場合とで濃度の変化を比較しました。

暗室に入れておいた水溶液の濃度はありませんが、（測定の誤差があるので、少し値が変化していますが）、太陽光を当てた方は大きく減少しています。

濃度を濃くすると、光触媒への吸着量が増加するのでたくさん分解できそうですが、濃度を濃くすると、光が透過しづらくなるので分解量が下がると考えられます。私たちには、一番よく分解できる条件を探しています。

$\times 1.0 \times 10^{-5}$ (mol/L)	暗室①	暗室②	暗室③	光照射①	光照射②	光照射③
実験前の濃度	0.448	1.491	2.315	0.529	1.455	2.335
4時間後の濃度	0.477	1.424	2.408	0.230	1.102	2.135
減少した濃度				0.299	0.303	0.200

(mol/L) は濃度の単位ですが、数字の変化を見てください。

光触媒に光(紫外線)が当たると、光触媒の中の電子がエネルギーをもって、励起電子(エネルギーが高い電子)になります。励起電子と、電子の抜け穴である正孔が、空気中の酸素と反応して活性酸素ができます。

活性酸素が有機物を分解します。

バンパイアの目でもヒトの顔!?
赤ちゃんのヒトの目への脳反応を世界で初めて明らかに

実験の方 普
ベースライン
野菜 (14秒以上)

よく知っている有名人の顔でも、白目と黒目を反転させると誰の顔かわかりにくくなります。このブレア錯視 (Tony Blair illusion) とよばれるバンパイアの様なイメージの顔を、赤ちゃんは“顔”として見ているのでしょうか？

中央大学の市川寛子助教、山口真美教授と生理学研究所の柿木隆介教授の研究チームは、生後5~6ヶ月の乳児が、目の白黒を反転させた顔を見ているときの脳活動を、近赤外分光法 (NIRS) によって明らかにしました。

NIRS: Near-Infrared Spectroscopyってなに？

NIRSは、脳内の血流量(ヘモグロビン量)の変化を計測する装置です。計測中に被験者が動いても大丈夫なので、近年は乳児の脳反応計測に広く用いられています。

NIRSの原理

- 頭皮の上から近赤外光 (695nmと830nm) を照射
- 生体の組織を透過した光を受光部で検知
- 脳の皮質表面部分でのヘモグロビン量の相対的な変化を計測

検出器(受光部) 光源
光伝播
脳の活動部位

普通の顔 左
酸化ヘモグロビンの変化量

普通の顔を見たとき
右の後側頭部でのみ

ブレア錯視

普通の顔

白目と黒目を反転した怖い顔

Anstis, 2005を参考に作成

©日立メディコ

岡崎市スーパー サイエンススクール推進事業

昔の人が見たミクロの世界

レーウェンフック顕微鏡でミクロの世界を見てみよう!

岡崎市立愛宕小学校
2013年12月13日開催
協力: テラベース株式会社

生理学研究所 永山國昭特任教授の解説で、
顕微鏡の歴史やレーウェンフック顕微鏡の使い
方を学びました。

講師
永山 國昭 特任教授

レーウェンフック顕微鏡（レプリカ）

せいりけんで改良した、現代のレーウェンフック顕微鏡の使い方
紙の繊維を観察してみる！

① 観察する試料をレンズの上にのせてマグネットで固定します。

② ダイヤルを回してピントを合わせます。

きんもぐせいの葉にある気孔の標本を作ってみました

観察試料の詳しい作り方（レプリカ法）は、せいりけんニュースVol.35に紹介されています。

観察した画像が保存できるスマート顕微鏡

スマートフォンやタブレットのカメラに、ボールレンズと標本をとりつけて画面に表示させます。
観察した画像をいろいろ保存して、図鑑を作ったりすると面白いかも…